

令和6年度大会宣言

私たち畜産女性は、もっと日本の畜産を良くしたいと強い志を持っています。しかしながら、自然災害や家畜伝染病の発生、生産資材価格の高騰など厳しい状況が続いています。さらには、担い手不足等による畜産農家戸数の減少に歯止めがかかっておりません。

このような中で畜産を持続的に発展させていくためには、次代の畜産を担う人材の育成と消費者との交流や理解醸成を図っていくことが大切です。

だからこそ、私たち畜産女性の力を結集し、地域や畜種の違いを乗り越え、さらに多くの畜産の仲間たちと一致団結していきしょう。

これからも仲間とともに持続可能な畜産経営の実現と次世代につながる魅力ある畜産の構築に向け、多くの方々が私たちの活動の輪に参加することを呼び掛けます。

宣 言

1. 次世代につながる魅力ある畜産経営の実現と未来のために、全国で活動する畜産に携わる女性が、「全国畜産縦断いきいきネットワーク」に集い、活動の輪に加わるよう呼び掛けます。
2. 私たちは、畜産を取り巻く様々な課題に対して、畜産の基本である家族経営の発展を旨とし、関係団体、都道府県、国と一体となって取組みを進めてまいります。
3. 私たちは、安全な畜産物の生産供給に努め、農場 HACCP への取組みなど、徹底した飼養衛生管理を行うことにより、国産畜産物に対する信頼の一層の向上に努めます。
4. 土地基盤に立脚した安定的な畜産経営を目指し、国産飼料の生産と利用の拡大や未利用資源の活用を図ります。
5. 畜産をはじめとする農林水産業、食品産業、消費者が連携し、持続可能な畜産を確立し、食料安全保障の観点からも国産畜産物が国民一人一人に行き届くよう取組んでまいります。
6. 引き続き我が国畜産のすばらしさを生産現場から発信し、消費者との交流を深め、国産畜産物の消費拡大を呼び掛けます。

以上、宣言します。

令和6年10月29日